

間質性膀胱炎レジストリ 収集データ基本集計 中間報告

2018年6月30日/7月8日 班会議資料

国立国際医療研究センター 泌尿器科 新美文彩

対象データ: 2018年6月13日時点までに入力されたデータ

登録人数: 間質性膀胱炎レジストリに登録された147名

① 患者情報

(性別、年齢、病歴、既往歴、家族歴)

② 初診時診察所見

(身体所見・アンケート・検査所見など)

③ 病型分類に応じた手術所見

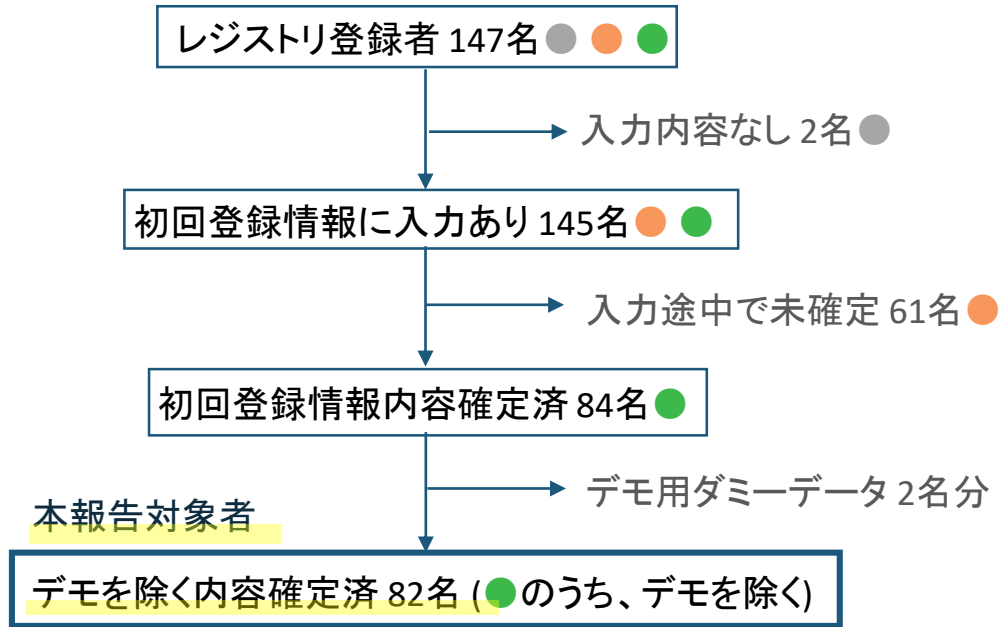
(ハンナ型、非ハンナ型、過知覚膀胱、分類不能)

④ 術後経過

初回手術から5年目まで入力可能(後向き or 前向き)

対象者抽出の流れ -システム画面での説明-

症例一覧ページ
この列で
●入力なし (n = 2)
●入力途中 (n = 61)
●確定済み (n = 84)
が確認可能



症例一覧

キーワード 試験状況 指定しない + 症例詳細

施設名	症例番号	試験状況	初回登録	生年月	性別	症例のタイプ	Visit	中止日	
		登録済	●				●●●●●		選択 編集
		登録済	●				●●●●●		選択 編集
		登録済	●				●●●●●		選択 編集
		登録済	●				●●●●●		選択 編集
		登録済	●				●●●●●		選択 編集
		登録済	●				●●●●●		選択 編集

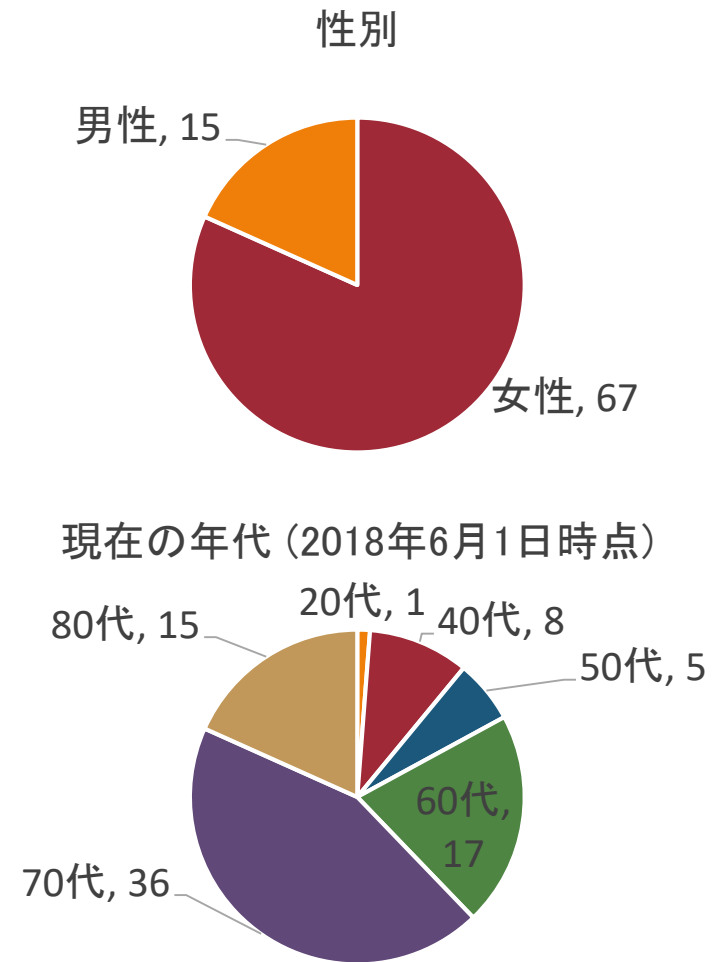
基本属性・手術歴・家族歴

登録時情報回答済み対象者数 (n = 82)



性別・現在の年代 (n = 82)

		n	%
性別	女性	116	80.0
	男性	29	20.0
現在の年代	20代	1	1.2
	40代	8	9.5
	50代	5	6.0
	60代	19	22.6
	70代	36	42.9
	80代	15	17.9



既往歴有無(n=82)

	全体(n=82)		男性(n=15)		女性(n=67)	
	n	%	n	%	n	%
過活動膀胱	22	26.8%	2	13.3%	20	29.9%
腹圧性尿失禁	2	2.4%	0	0.0%	2	3.0%
尿路結石	2	2.4%	2	13.3%	0	0.0%
尿路感染症	9	11.0%	1	6.7%	8	11.9%
骨盤臓器脱	2	2.4%	0	0.0%	2	3.0%
尿道狭窄	2	2.4%	0	0.0%	2	3.0%
膀胱頸部硬化症	1	1.2%	1	6.7%	0	0.0%
前立腺肥大症	5	6.1%	5	33.3%	0	0.0%
線維筋痛症	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
慢性疲労症候群	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
自己免疫性疾患	6	7.3%	2	13.3%	4	6.0%
炎症性腸疾患	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
過敏性腸症候群	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
脊椎疾患	13	15.9%	6	40.0%	7	10.4%
神経疾患	1	1.2%	1	6.7%	0	0.0%
うつ病	3	3.7%	0	0.0%	3	4.5%
アレルギー	5	6.1%	1	6.7%	4	6.0%
癌	6	7.3%	3	20.0%	3	4.5%
該当なし	30	36.6%	3	20.0%	27	40.3%

複数回答可能、ただし該当なしとは排反。割合は回答者人数のうち該当する人数を示す

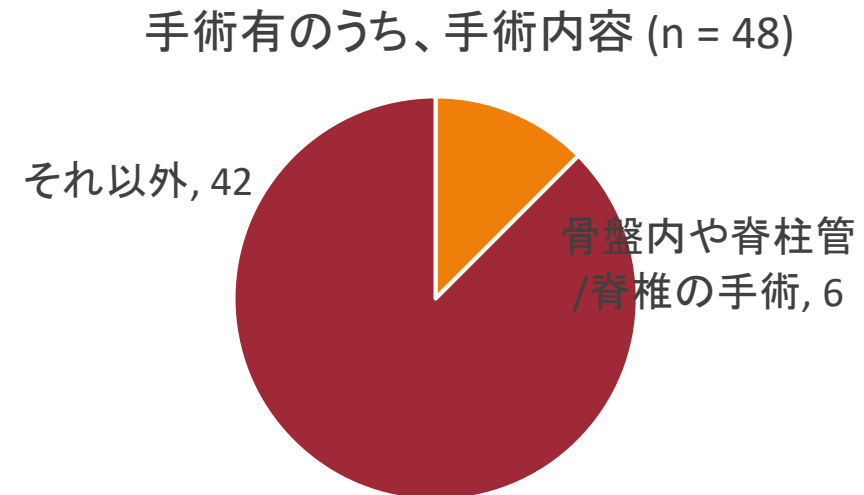
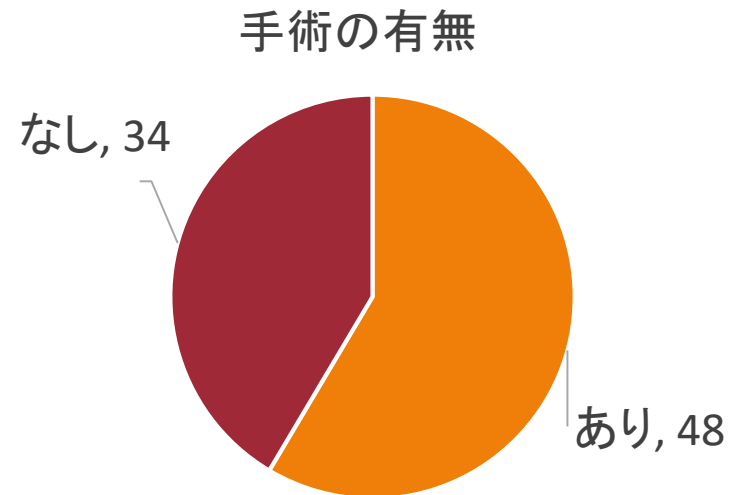
既往歴 自由記載より(n=49)

- 既往歴自由記載欄より、テキストを機械的に抽出し度数順に並べた

既往歴_自由記載	度数	既往歴_自由記載	度数	既往歴_自由記載	度数
高血圧	16	腰痛症	1	頭部・下肢骨折	1
脂質代謝異常症	8	骨粗しょう症	1	突発性難聴	1
糖尿病	8	骨盤骨折	1	内痔核	1
子宮筋腫	4	左顔面の補整術	1	背部脂肪腫	1
虫垂炎	4	左顔面手術(Parry-Romberg症候群)	1	白内障(点眼)	1
高脂血症	3	左耳難聴	1	発作性上室性心拍	1
狭心症	2	左難聴	1	発作性心房細動	1
甲状腺機能亢進症	2	左卵巣奇形腫術後	1	不整脈(内服中)	1
子宮内膜症	2	子宮ポリープ	1	不眠症	1
痔核	2	子宮筋腫術後	1	腹腔鏡下胆嚢摘出	1
心房細動	2	子宮内膜症の疑い	1	慢性腎臓病	1
睡眠時無呼吸症候群	2	脂肪肝	1	慢性前立腺炎	1
胆石	2	痔ろう	1	慢性副鼻腔炎術後	1
COPD	2	痔核術後	1	慢性C型肝炎	1
メニエール病	1	食道癌	1	両側鼠径ヘルニア術後	1
メニエール病疑い	1	心室細動	1	両膝関節症術後	1
右腎臓全切除	1	心臓バイパス手術	1	両目白内障	1
右白内障術後	1	垂炎(手術)	1	緑内障	1
化膿性脊椎炎	1	髄膜炎2回	1	喘息	1
開放隅角緑内障	1	僧房弁閉鎖不全症	1	扁桃炎	1
眼瞼に悪性リンパ腫	1	大動脈弁閉鎖不全症	1	C型肝炎	1
逆流性食道炎	1	虫垂炎術後	1	C型肝炎(インターフェロン療法にて完治)	1
強迫性障害	1	虫垂切除	1	DM	1
交通事故	1	伝染性単核球症	1	HBVキャリア	1
高脂血症(内服中)	1	統合失調症	1	S状結腸穿孔術後	1

手術歴有無

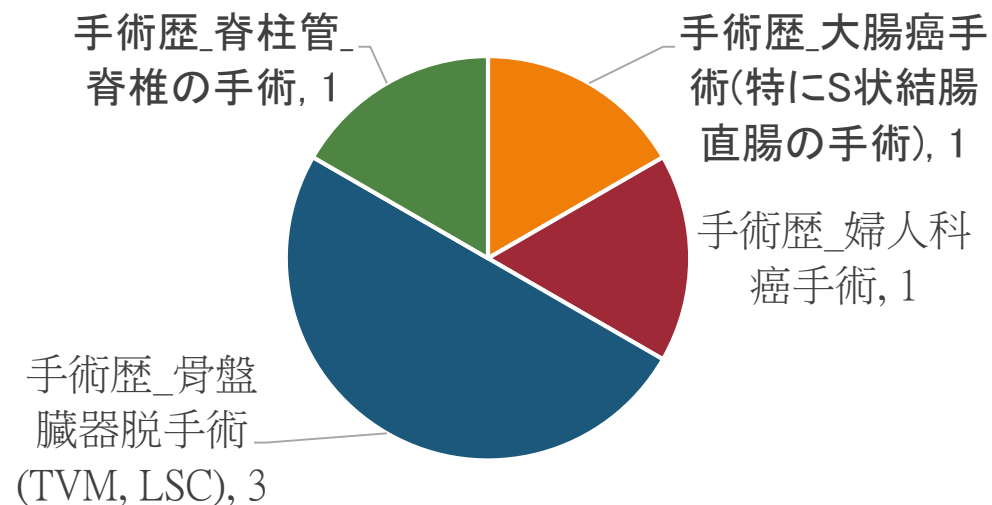
	n	%
あり	48	58.5
ありのうち、骨盤内や脊柱管/脊椎の手術	6	7.3
ありのうち、上記以外の手術	42	51.2
なし	34	41.5
合計	82	100.0



手術内容

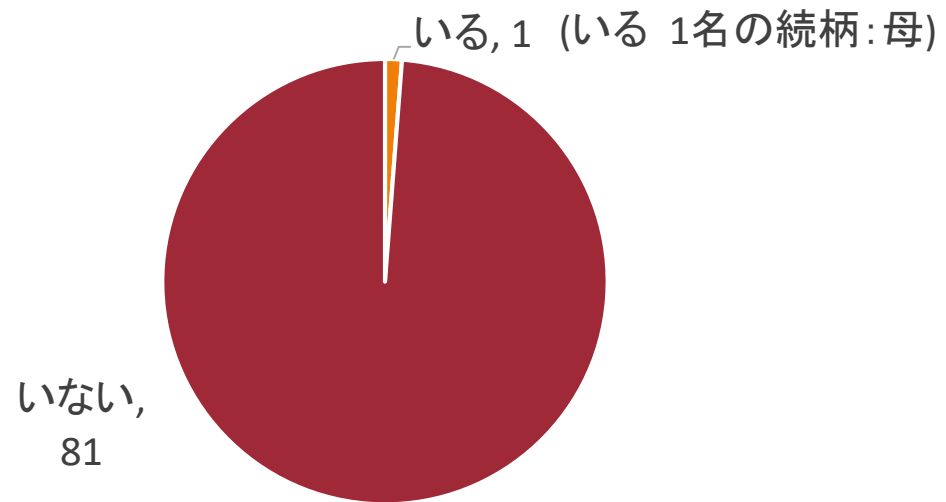
(手術歴あり、かつ骨盤内や脊柱管/脊椎の手術ありの者 n = 6)

	n	%
大腸癌手術(特にS状結腸直腸の手術)	1	16.7%
婦人科癌手術	1	16.7%
骨盤臓器脱手術(TVM, LSC)	3	50.0%
脊柱管_脊椎の手術	1	16.7%
合計	6	100.0%



間質性膀胱炎の家族の有無

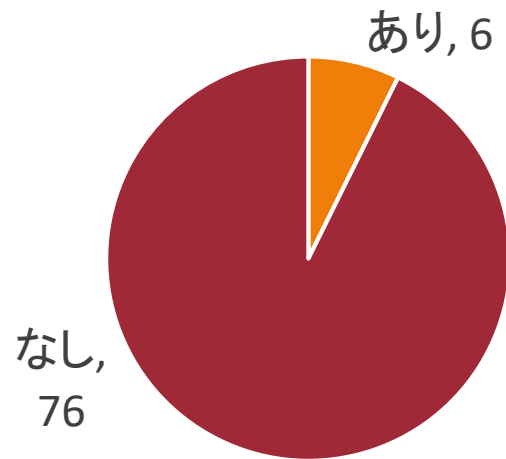
	n	%
いる	1	1.2
いない	81	98.8
合計	82	100.0



間質性膀胱炎を悪化させる食物の有無

	n	%
ある	6	7.3
なし	76	92.7
合計	82	100.0

ありと答えた方の記載食物名 (n = 6)



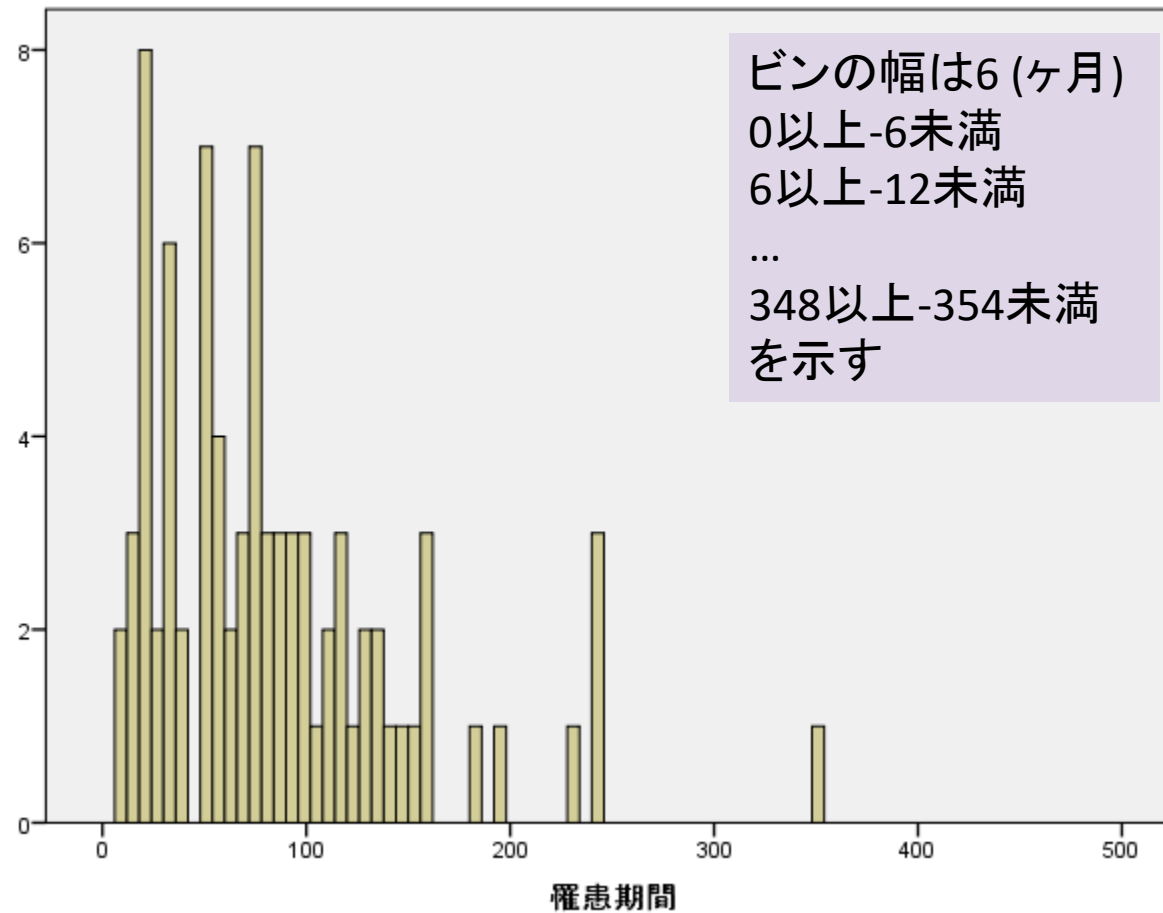
食物名	n
コーヒー、アルコール	1
しそ、唐辛子	1
みかん	1
刺激物	1
辛子入りの冷やし中華	1
絶飲食で症状悪化。	1
合計	6

罹患期間・診断前期間
過去に受診した病院数

罹患期間 (単位:月) (n = 82)

2018年6月1日 - 発症年月 で算出

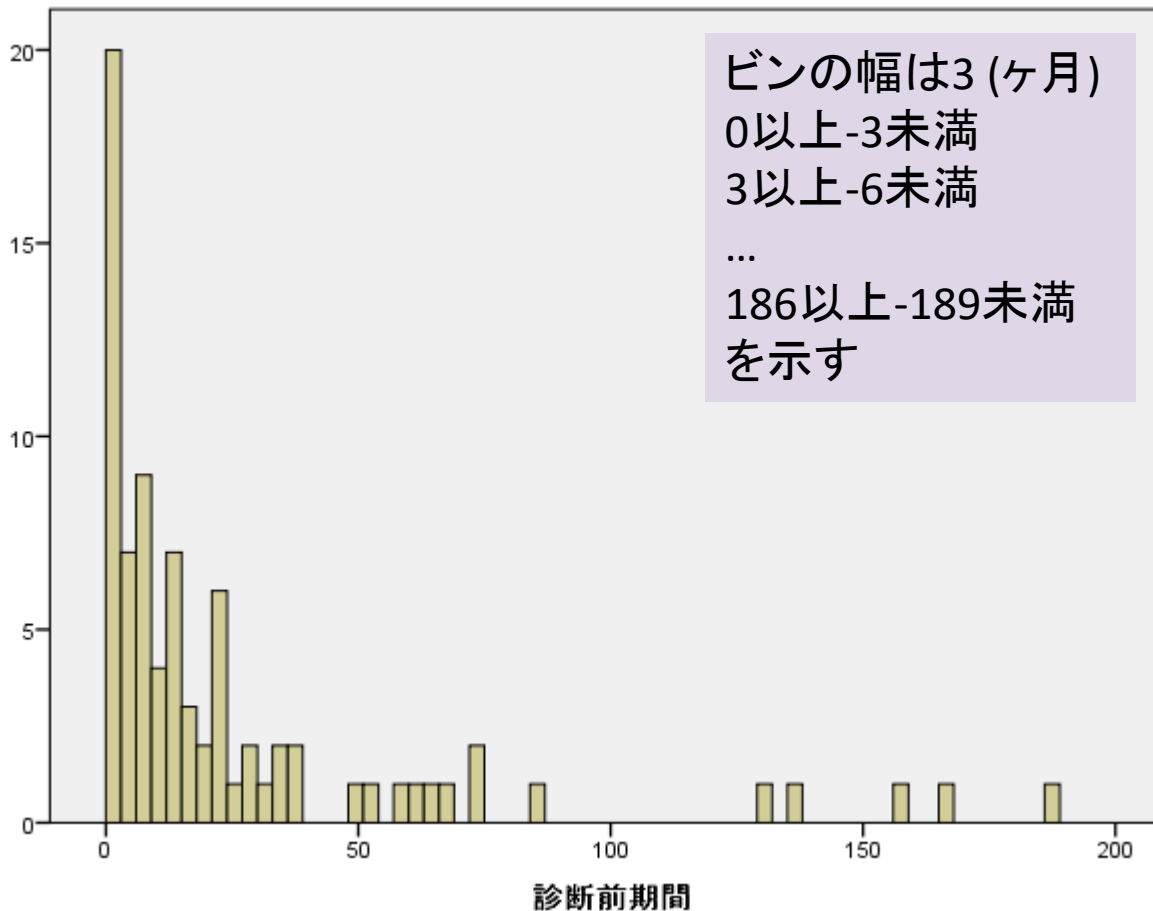
最小値	最大値	中央値	平均	標準偏差
9	350	73.0	85.2	64.3



診断前期間 (単位: 月) (n = 80)

診断年月 - 発症年月 で算出

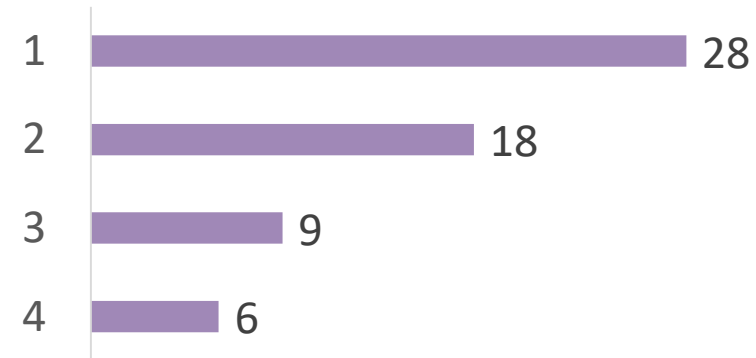
最小値	最大値	中央値	平均	標準偏差
0	188	11.5	25.7	39.4



以下2件は除外
 ・診断前期間が0未満となった
 1件
 ・未回答
 1件

間質性膀胱炎と診断されるまでに受診した病院数 (診断機関を含む数)

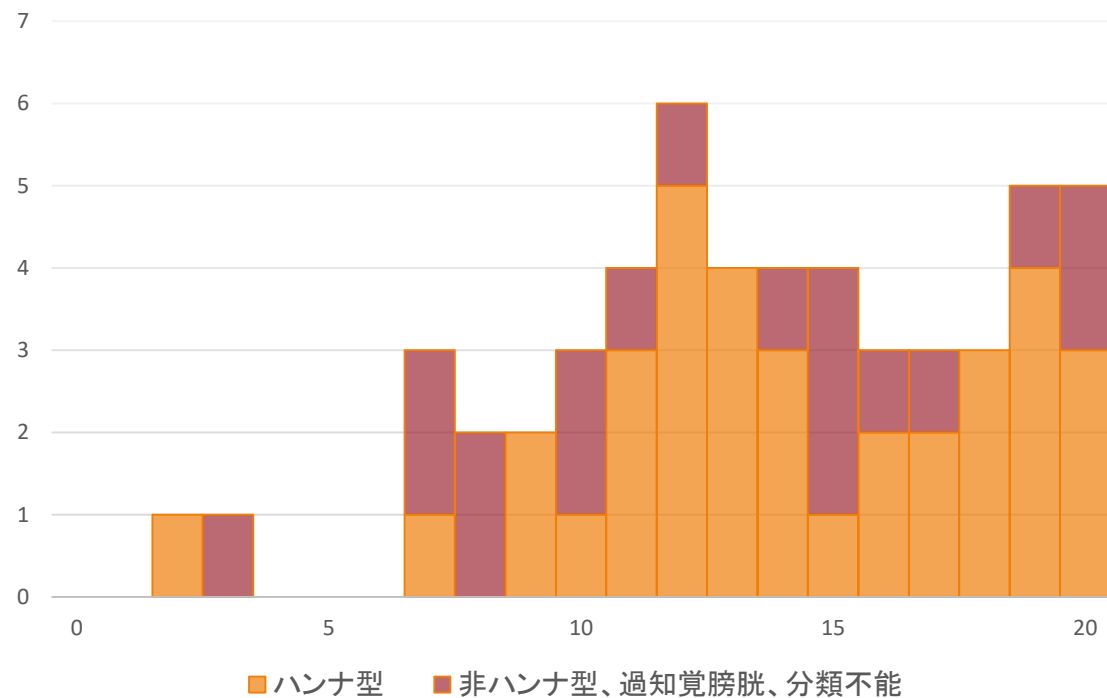
	n	%
1	28	34.1
2	18	22.0
3	9	11.0
4	6	7.3
不明と回答	18	22.0
未回答	2	2.4
不正回答 (0と回答)	1	1.2
合計	82	100.0



自覚症状スコア結果

OSSI合計得点 (回答者 n = 53, うちハンナ型n=35)

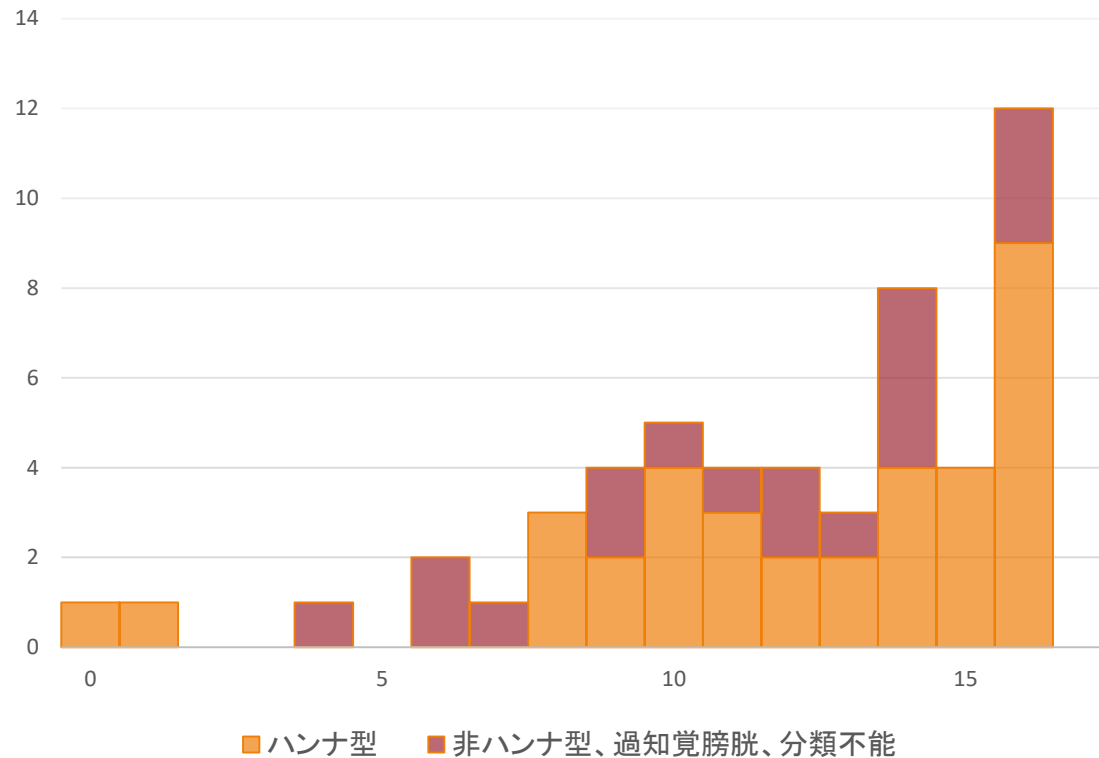
	度数	最小値	最大値	中央値	平均	標準偏差
全体	53	2	20	14.0	13.6	4.5
ハンナ型	35	2	20	14	14.1	4.2
非ハンナ型	18	3	20	13	12.6	4.9



各ビンが得点を示す
 OSSI合計 2
 OSSI合計 3
 ...
 OSSI合計 20

OSPI合計得点(回答者 n = 53,うちハンナ型n=35)

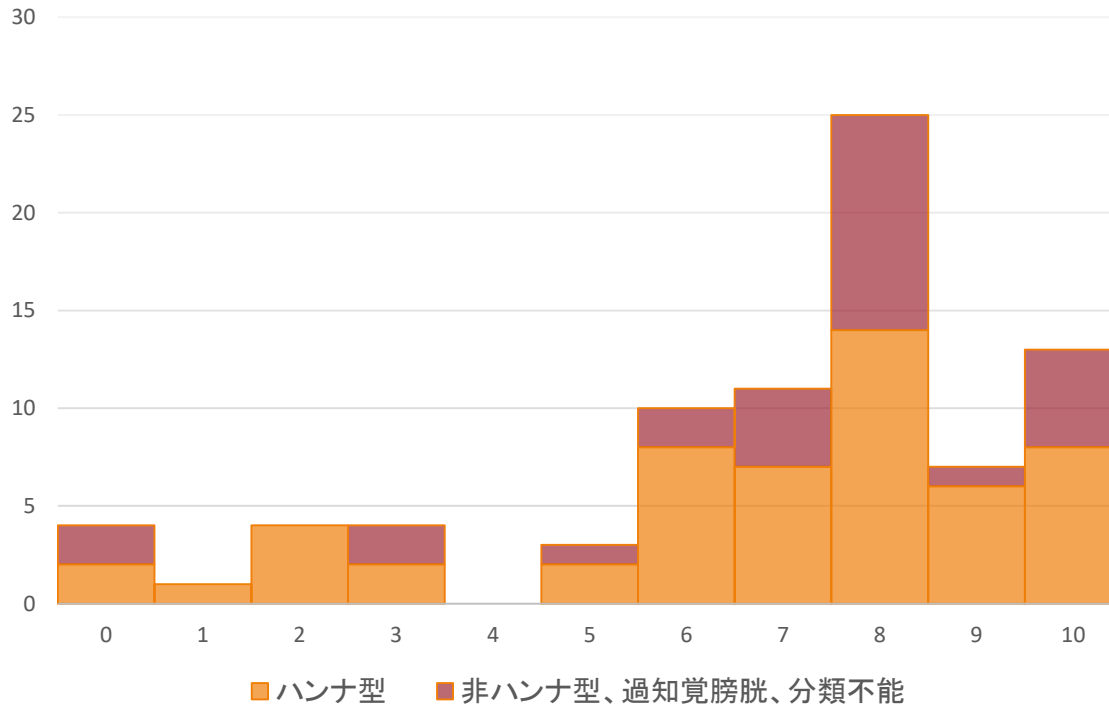
	度数	最小値	最大値	中央値	平均	標準偏差
全体	53	0	16	13.0	11.9	3.9
ハンナ型	35	0	16	13	12.2	4.0
非ハンナ型	18	4	16	12	11.3	3.8



各ビンが得点を示す
 OSPI合計 2
 OSPI合計 3
 ...
 OSPI合計 20

Pain Scale合計得点(回答者 n = 82, うちハンナ型n=54)

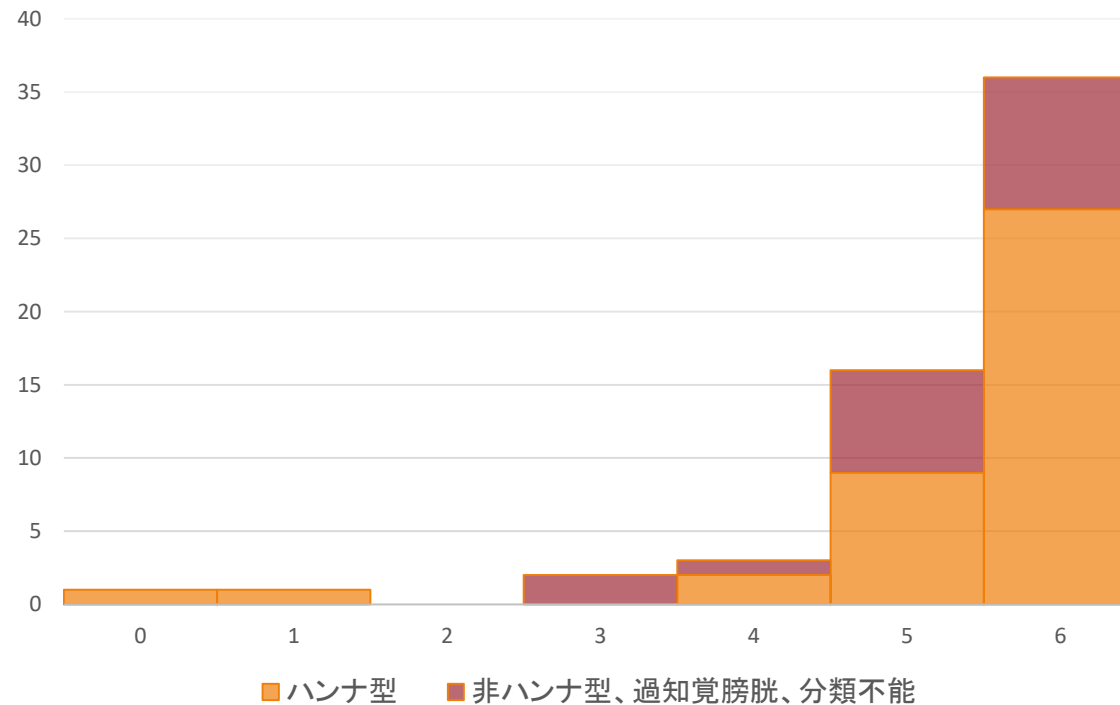
	度数	最小値	最大値	中央値	平均	標準偏差
全体	82	0	10	8	6.9	2.7
ハンナ型	54	0	10	8	6.8	2.7
非ハンナ型	28	0	10	8	7.1	2.7



各ビンが得点を示す
 Pain Scale合計 2
 Pain Scale合計 3
 ...
 Pain Scale合計 20

QOL Score合計得点(回答者 n = 59, うちハンナ型n=40)

	度数	最小値	最大値	中央値	平均	標準偏差
全体	59	0	6	6	5.3	1.2
ハンナ型	40	0	6	6	5.4	1.3
非ハンナ型	19	3	6	5	5.2	1.0

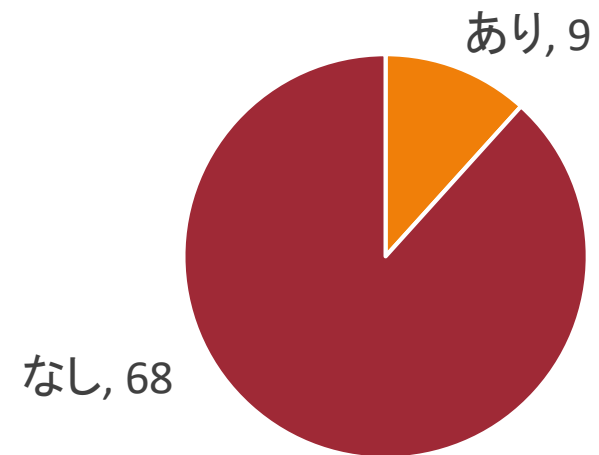


各ビンが得点を示す
 QOL Score合計 2
 QOL Score合計 3
 ...
 QOL Score合計 20

排尿日誌・症状に関する結果

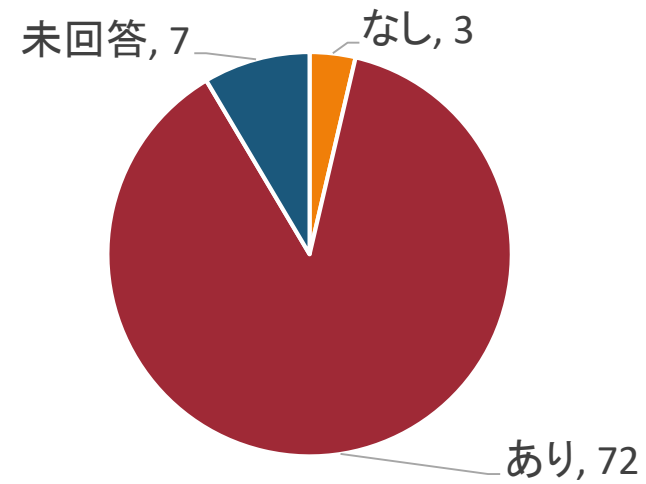
失禁の有無(n = 82)

	n	%
あり	9	11.0
なし	68	82.9
未回答	5	6.1
合計	82	100.0



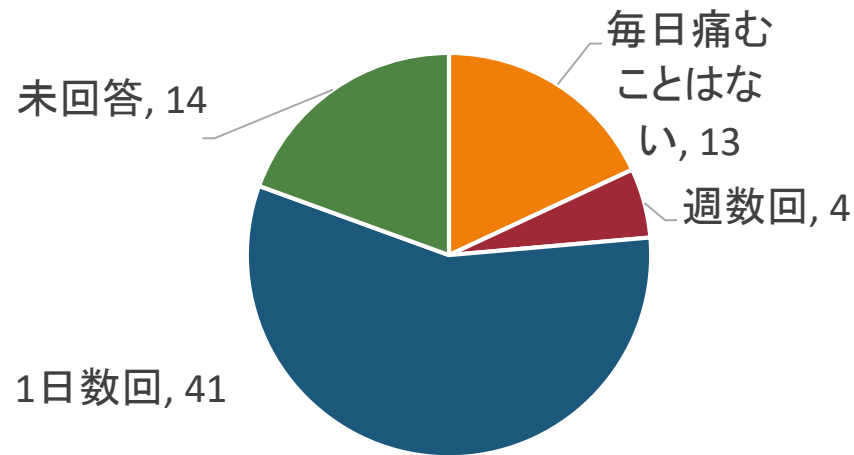
膀胱・陰部痛(n = 82)

	n	%
あり	72	87.8
なし	3	3.7
未回答	7	8.5
合計	82	100.0

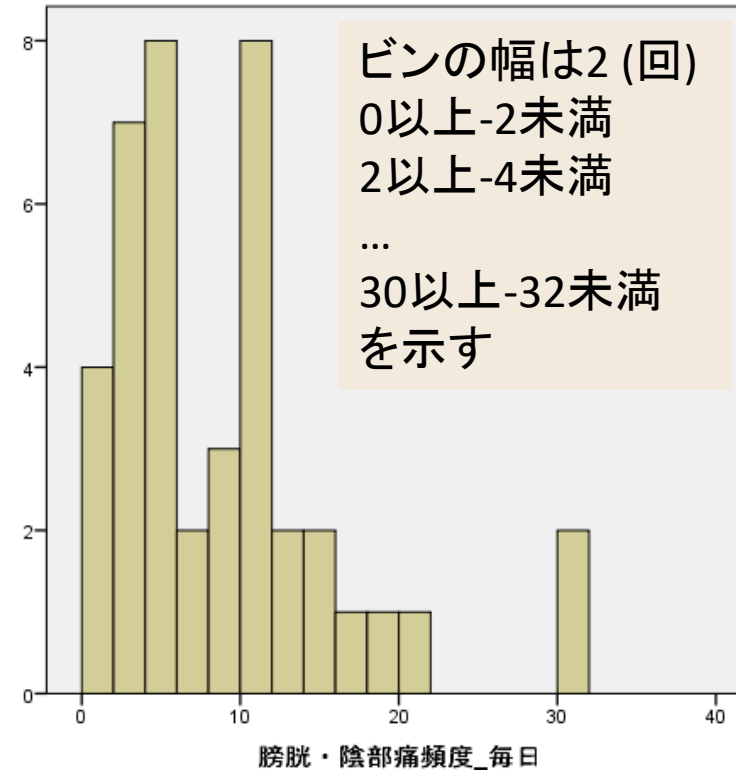


膀胱・陰部痛頻度 (痛みがあると答えた n = 72)

	n	%
毎日痛むことはない	13	15.9
週3~7回	4	4.9
1日複数回	41	50.0
未回答	14	17.1
合計	72	87.8

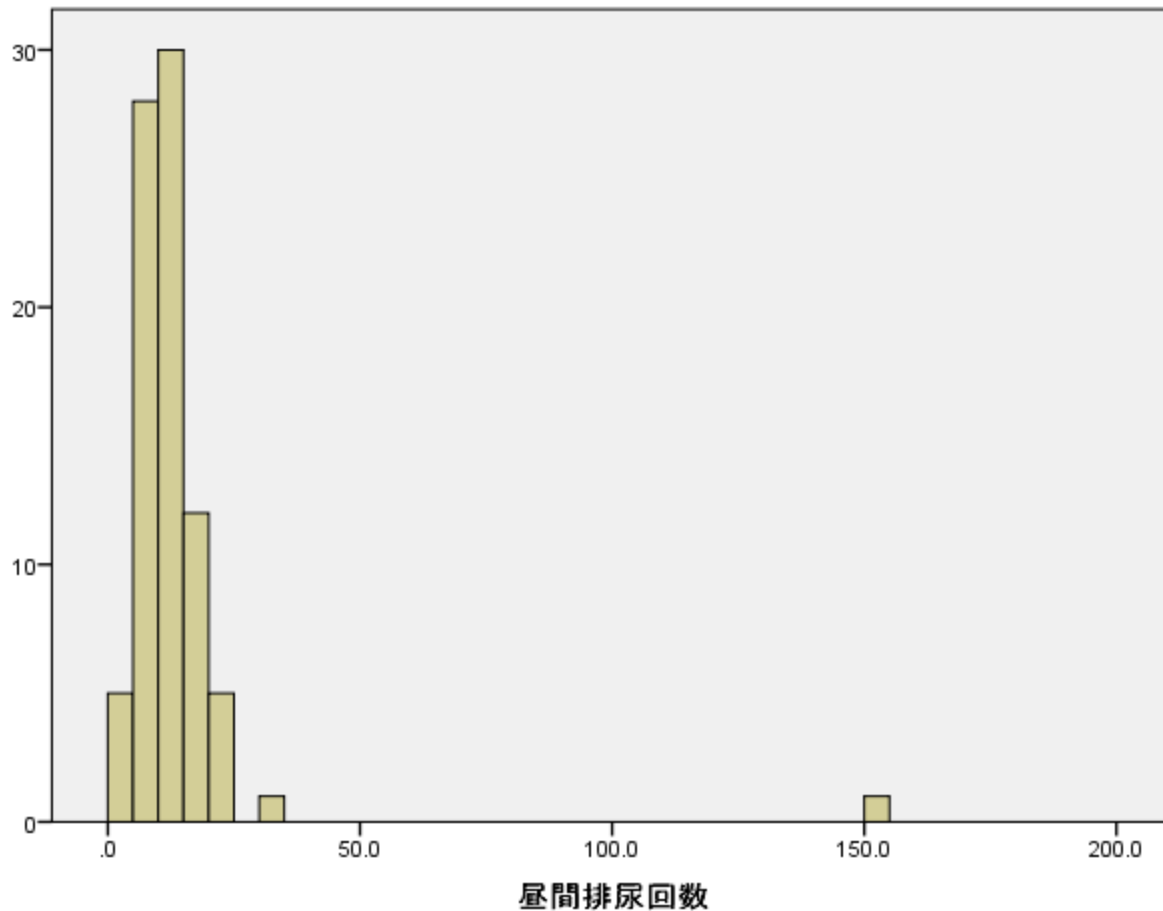


1日複数回痛みがあると答えた者の痛頻度 (n = 41)



昼間排尿回数(n = 82)

最小値	最大値	中央値	平均	標準偏差
0	150	11.0	12.7	16.2

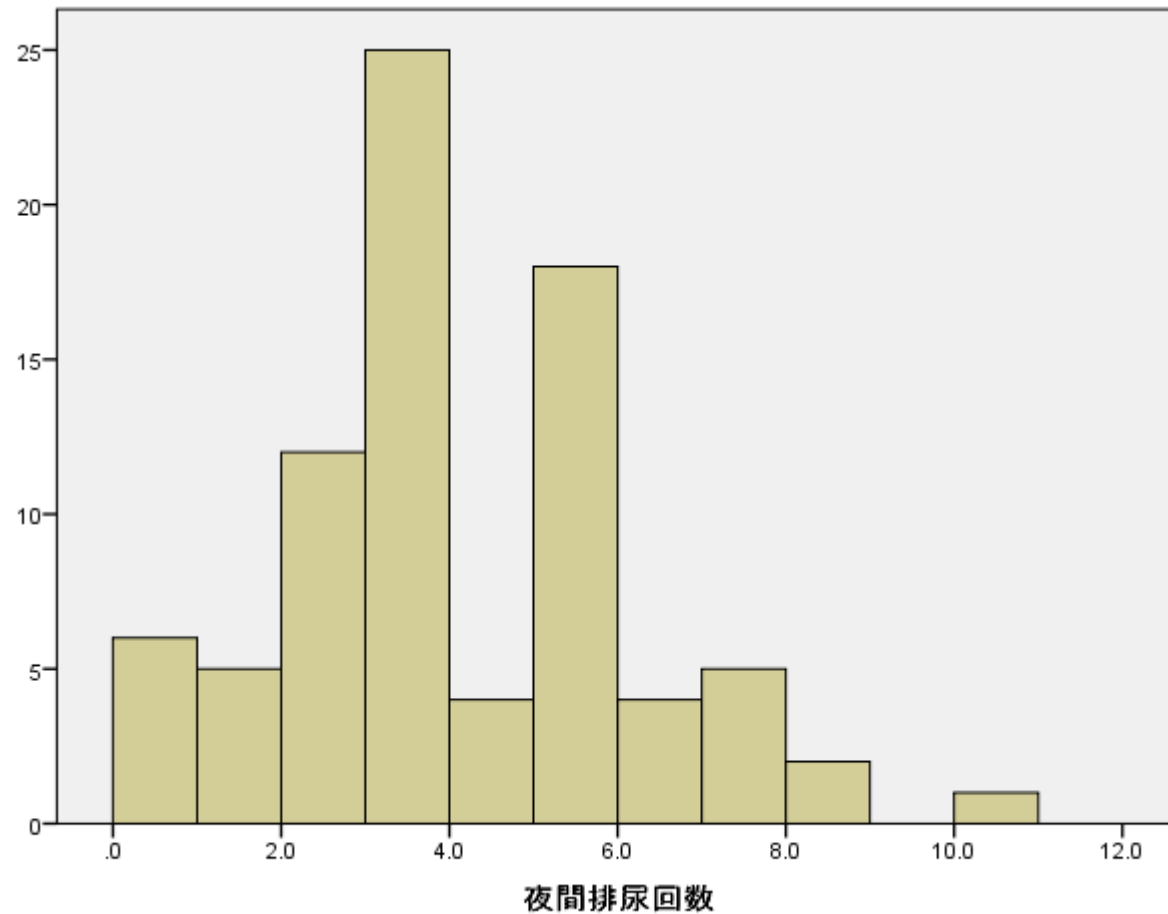


ビンの幅は5 (回)
0以上-5未満
5以上-10未満
...
150以上-155未満
を示す

※回答は
小数点での回答も可

夜間排尿回数(n = 82)

最小値	最大値	中央値	平均	標準偏差
0.0	10.0	3.0	3.7	2.0

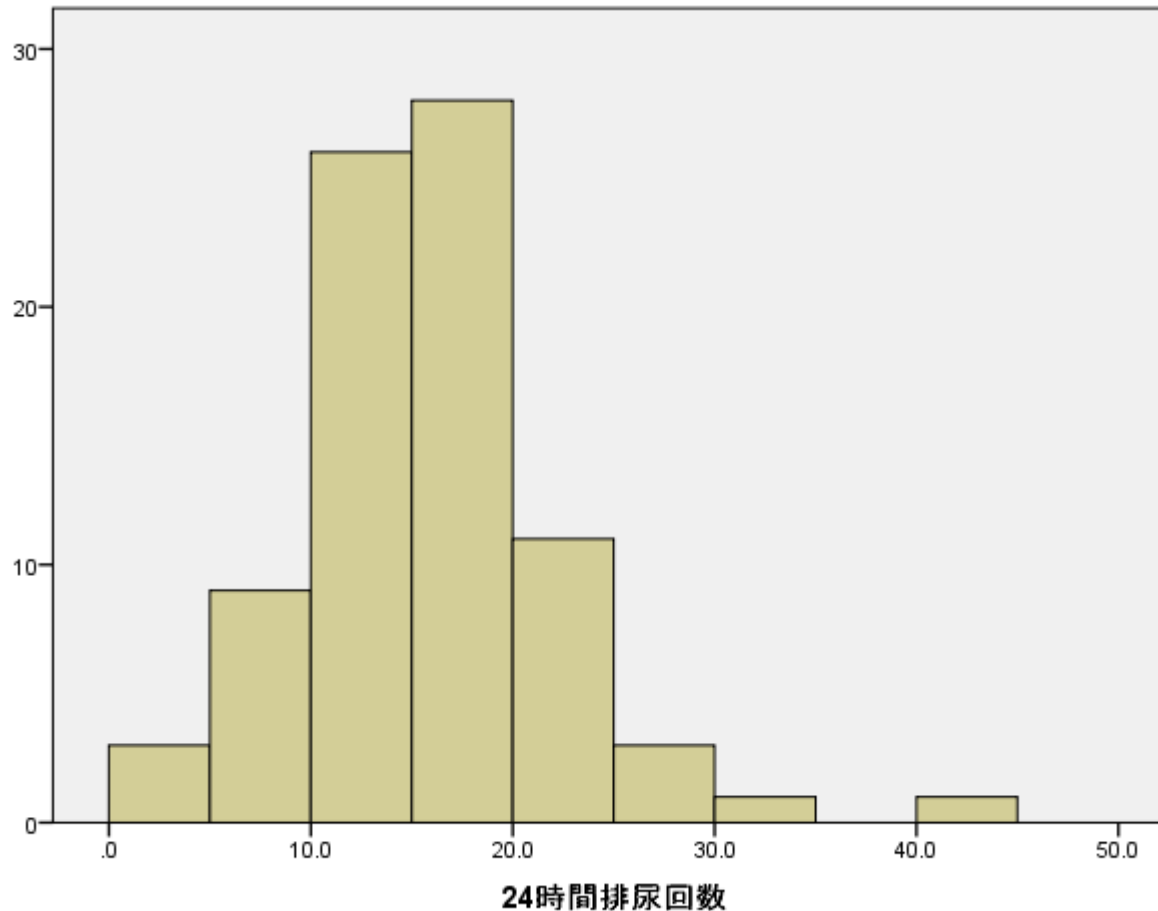


ビンの幅は1 (回)
0以上-1未満
1以上-2未満
...
10以上-11未満
を示す

※回答は
小数点での回答も可

24時間排尿回数(n = 82)

最小値	最大値	中央値	平均	標準偏差
0.0	40.0	15.0	15.2	6.3



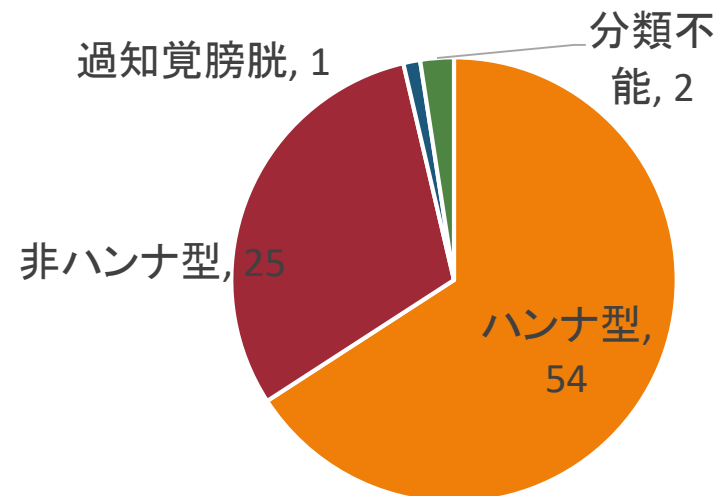
ビンの幅は5 (回)
0以上-5未満
5以上-10未満
...
40以上-45未満
を示す

※夜間排尿回数が1以上で
24時間排尿回数が0の者が
あったが、
今回はそのまま集計した
※回答は
小数点での回答も可

症例タイプ・ハンナ病変に関する結果

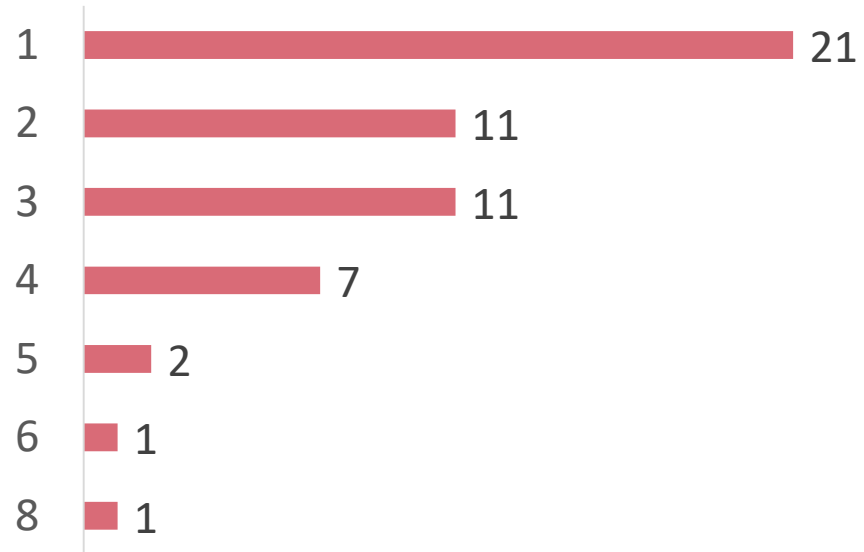
症例のタイプ (n = 82)

	n	%
ハンナ型	54	65.9
非ハンナ型	25	30.5
過知覚膀胱	1	1.2
分類不能	2	2.4
合計	82	100.0



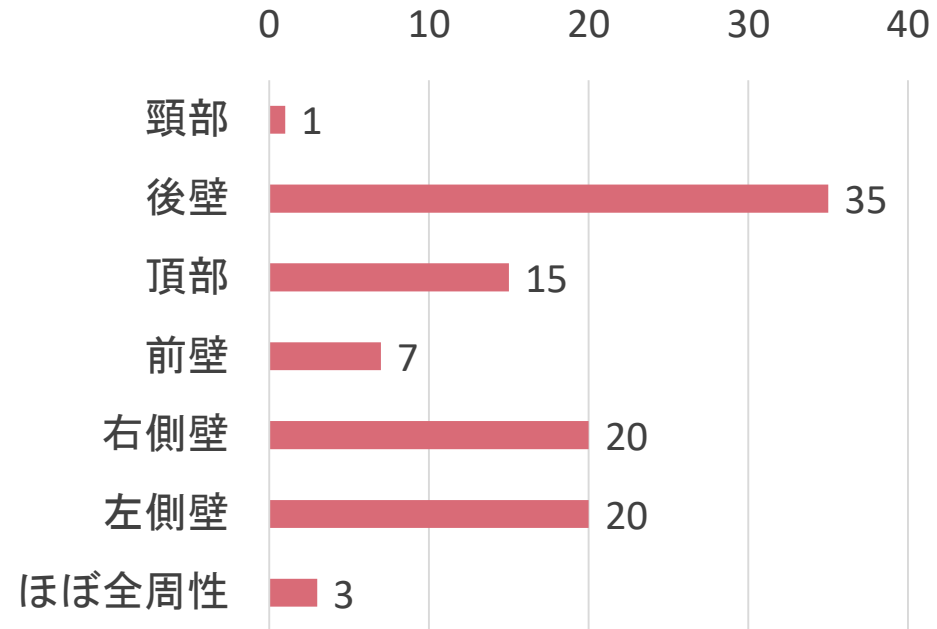
ハンナ病変の数 (ハンナ型の者 n = 54)

病変数	n	ハンナ型 (n = 54) に占める%
1	21	38.9
2	11	20.4
3	11	20.4
4	7	13.0
5	2	3.7
6	1	1.9
8	1	1.9
合計	54	100.0



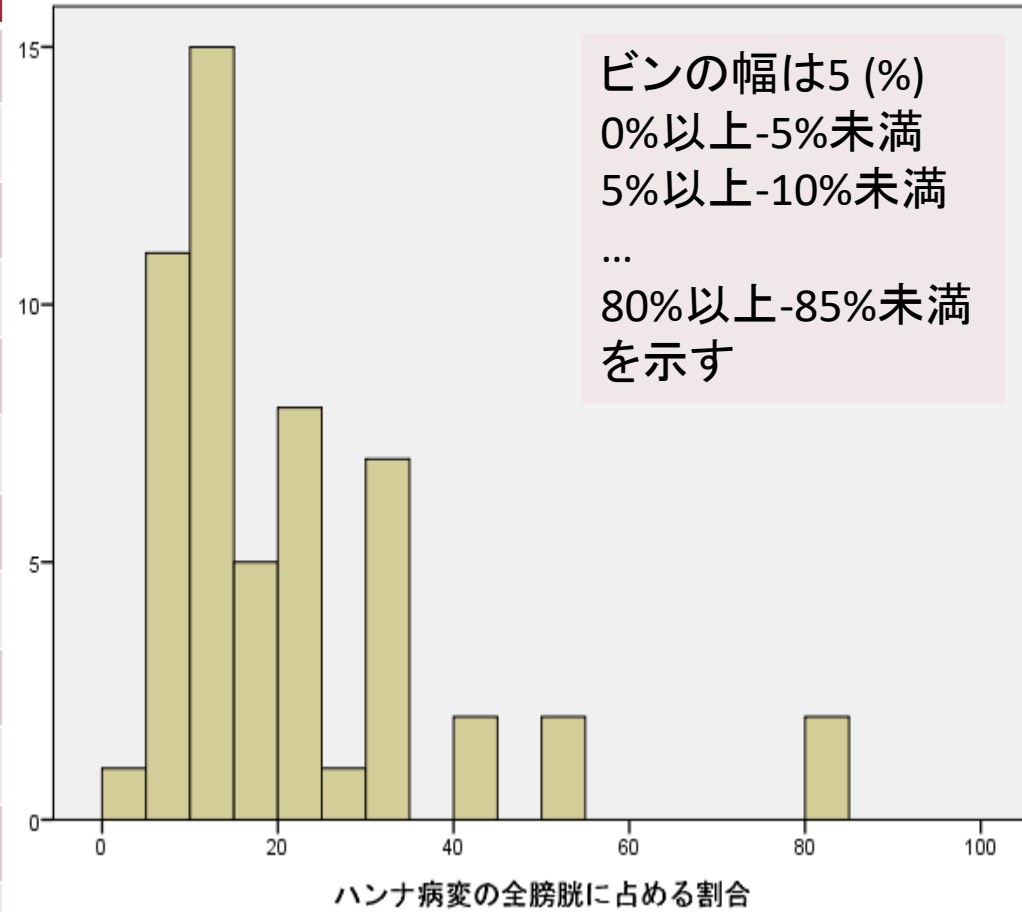
ハンナ病変の部位 (複数回答可: ハンナ型の者 n = 54)

	n	ハンナ型 (n = 54) に占める%
頸部	1	1.9%
後壁	35	64.8%
頂部	15	27.8%
前壁	7	13.0%
右側壁	20	37.0%
左側壁	20	37.0%
ほぼ全周性	3	5.6%



ハンナ病変の全膀胱に占める割合 (ハンナ型の者 n = 54)

膀胱に占める割合 (%)	n	ハンナ型 (n = 54) に占める割合 (%)
3	1	1.9
5	8	14.8
7	2	3.7
8	1	1.9
10	15	27.8
15	5	9.3
20	8	14.8
25	1	1.9
30	7	13.0
40	2	3.7
50	2	3.7
80	2	3.7
合計	54	100.0



研究班ホームページ

現在コンテンツレイアウト構築中

研究班ホームページ

URL: <http://www.icjapan-nationwidesurvey.org> を予定(URL取得可能確認済み)

トップページレイアウト案 A

トップページに項目のボタンを大きく見せることで、訪問者が内容一覧を見渡せ、次のページへ読み進めやすくなるとかと存じます。

